

水ときらめき紀の川館に

団体の来館者がありました



流水調整課

H30.05.08

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立木本小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課4名が対応しました。

学校の授業で紀の川大堰についての新聞を作成するというので、一生懸命メモをとり、積極的に手を挙げて答えてくれる皆さんの姿が見られました。

昨日から雨が続き、水が濁って何も見えないんじゃないかと心配された魚道観察室の見学も、心配をよそに元気に遡上するアユの姿がたくさん見られ、皆さん大興奮となりました。

先生方にも「魚道を楽しみにしてきたので、アユが見られて良かったです」と喜んでいただけました。

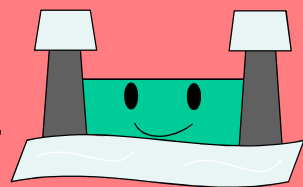
団体見学概要

日時：平成30年5月7日(月) 13:00～14:30

会場：水ときらめき紀の川館

参加人数：91名(生徒87名、先生4名)

団体名：和歌山市立木本小学校4年生



1. 紀の川大堰概要説明

まずは、職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明し、一生懸命メモをとっていました。

遡上しているアユの動画を観たときは、驚きに似た歓声があがりました。



2.館内の見学



1階パソコンコーナー
難しい紀の川クイズも
全問正解者がたくさん！



展示ホール内に
点在しているきらめきクイズも
解いていました。

展示ホール床面の航空写真をじっくり観察していました。



ここがぼくたちの
小学校だよ！



2階操作室をガラス越しに見学。ここで大堰のゲートを動かしています。

3.館外の魚道見学



ぽつぽつと雨の残るなか、魚道に向けて出発！

魚道の上からは、水が濁り、いつも見えているボラやコイは見えませんでした。魚道観察室では、泳いでいるたくさんのアユが確認できました。



質問

Q1. (操作室前にて) 主ゲートはどんなときに動かすの？

A1. 流量調節ゲートで調節できないほどの大雨が降り、ある一定の水の量を越えたら主ゲートを動かします。

Q2. (魚道観察室にて) ここではアユは1日何匹ぐらい遡上しているの？

A2. その日の条件によって違いがあるので、はっきりした数字は言えませんが、平成29年3～6月は推定1640万尾のアユの遡上がありました。

